

## 平成16年度鳥取市政懇話会第1回「文化観光部会」会議要旨

日時：平成17年1月27日（木）  
午後4時20分～5時20分  
場所：市役所駅南庁舎地下会議室

### 出席者

- 【委員】池原委員、植木委員、岡垣委員、沖委員、下田委員、須崎委員、福本委員、細田委員、森山委員、山本委員  
※〈欠席委員：亀本委員、森田委員〉  
【鳥取市】林副市長、西澤企画推進部長、木村観光コンベンション推進課長、井上スタッフ

- 1 開 会
- 2 自己紹介
- 3 部会長の選出

事務局から部会長候補として福本登氏を提案し承認。副部会長は、部会長が岡垣委員を指名し、承認。

### 4 議 事

#### (1) 部会の進め方

資料に基づき事務局から説明

#### (2) 市の現状・課題の報告（抄）

○西澤企画推進部長 まず、地域文化の振興について。新市において文化芸術施策を進めていく上で「鳥取市文化芸術振興に関する基本方針」を定め、①市民の文化芸術に対する意識高揚、②文化芸術の創造・発表・鑑賞機会の充実、③地域の伝統や歴史に培われた文化の継承及び活用、④青少年の文化芸術活動の支援、⑤文化芸術を担う人材の発掘と育成、⑥文化芸術に係る交流の促進を柱に実施計画を策定し、推進していきます。

次に、それぞれの地域で培ってきた伝統的な文化活動を衰退させることなく維持発展させていく、また、既存の施設をもっと有効活用していく、ということを考えていきます。

さらに、合併に伴い指定文化財が約3倍、247件に増え、周知の埋蔵文化財の包蔵地も約2倍になったというような状況を踏まえ、市民ひいては日本の宝となるような文化財の活用を考えていきます。

○木村観光コンベンション推進課長 まず、鳥取砂丘について。鳥取砂丘に限らずこのエリアは通過型の観光になっていますが、直接的な経済効果を考えた場合、滞在型に持っていく必要がある。そのため、砂丘本来が持っています砂丘景観の再生と保全、次に砂丘の内部に入って楽しんでいただく方法の提案をしていきます。また、多鯨ヶ池周遊の散策路などの周辺整備、砂丘の中で行われる鳥取砂丘新発見伝などの催しで観光客をひきつけていきたいと考えております。

次に、広域連携による周遊観光について。宿泊につなげていくためには、次の朝鳥取市にまだいる必要があり、最低2日分の観光素材をこのエリアの中に集積をしなければならない。そのためには、新しく広域的な新鳥取市になって入ってきた観光素材を中心に、鳥取県東部、中部の一部を含め、観光客に1日或いは2日の行程を楽しんでいただく提案をしていこうと思っております。2009年には姫鳥線が開通

するということが予測をされており、その時点までに地域の素材を磨いて、この因幡の良さを県外の方に見ていただく必要があります。他にも2次交通、情報発信、モニタリング等も同時に進めていきます。

(3) 意見交換（※発言内容等について、事務局で一部加筆訂正しています。）

- 委員 今日時間ではテーマを決めることができないので、次回に回し、今回は皆さんから自由に意見をいただきたい。
- 委員 これまでの3年間すでに市政を考える市民100人委員会で話し合ってきた内容がある。また、提案はできるが実現の困難なこともある。この懇話会ではどのように考えていけばいいのか。
- 委員 現実論もあろうが、とりあえず一市民として、文化観光について提案するというスタンスでよいのでは。
- 委員 7次総の内容がわからないと提案の方向性が定まらないのでは。
- 委員 これまでの状況がわからず、資料がほしい。
- 委員 我々郡部の地元の動きが、合併後何にもなくなってしまった。その辺がちょっと今心配なこと。
- 委員 広域の連携の推進が好ましいと思うが、どういう具合に8次の総合計画にのせていかれるのかお教えいただければありがたい。
- 委員 同じような会があちこちであり、同じような話をしてきたが全く絞られてこない。100人委員会の経過を皆さんが知ったところでどうしようもない、混乱するだけでは。だから、新しく白紙の状態感想を話し合った方が前に進むと思う。また、文化は大きな観光素材と思いますし、文化と観光は同じ話だと思います。同時進行して話をしてほしいなということを希望します。
- 委員 資料が多いと混乱されるかもしれないが、やはり整理して出してほしい。
- 委員 砂丘の観光活性化については十分踏み込んで議論されていますよね。それをここでまた何を話すのだろうかと思うのですが。
- 委員 いろんな場所でいろんな意見が出尽くしていると思われそうですが、やはりこれをきちんと報告をしないといけないと思います。
- 委員 8次総の素案がもう少し出た段階で、逆に皆さんどう思いますかという形にした方がいいのではないかなという気がします。
- 委員 大きくなった地域がやはり思いは大きく持って、それで計画や考え方は緻密にやっていくという、そのためには、きょう終わって3月までにあと2回では無理。最低でもあと2回プラス2回ぐらい開催をまず提案をさせていただきたい。(了承)
- 委員 今回一番に出た意見としては、合併して大きな市になったのだから、それをどう地域間交流していくかということ。これを次回テーマとして掲げさせていただく。そのために、地域で活動されている思いをどんどん話していただくということにして、お一方10分から15分ぐらいずつぐらい、そういうお話を聞かせていただけたらと思います。
- 委員 地域素材の収集はできておりますから、必要でしたらこの会の際に事前に資料としてお渡しできます。
- 委員 名前だけでは専門分野も居住地域もわからない。いろいろ連絡をとり合うために、名簿をつくりたい。(了承)